

ヒメミコシガヤ

Carex laevis Nakai

兵庫県ランク… A

環境省ランク… CR

■ 県内分布

阪神、東播磨、西播磨、丹波

■ 国内分布

本州(兵庫県、岡山県)

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	○
				希少	○



■ 特記事項

現在群落が確認されるのは日本では兵庫県だけである。西播磨と丹波では現存が確認できていない。

■ 保護上の留意点

生育地の保全が重要である。



写真提供: 松岡成久

■ 種の概要

ミノボロスゲにやや似ているが、葉舌の前面が葉身の基部より高く、葉鞘の前面は膜質で、しわがある。茎は高さ15-40cmになり。小穂はやや赤褐色を帯びる。